



機内や空港は感染しやすい場所として、グローバルな人の動きがあります。空港は、感染症が世界に広がる理由として、グローバルな人の動きがあります。空港は、他人の国の人が行き交っています。また、機内は乾燥して感染しやすい環境にあり、旅行にはアルコール消毒のウェットティッシュや小さなスプレー、いつでも使えるマスクなどを持ち歩くのが便利です。手洗い・うがいも徹底しましょう。

予防対策

- 予防接種を受ける。罹患したと思ったら安静に水分補給。他人への拡散に気を付ける。
- インフルエンザウイルスは石鹸に弱い。必要なタイミング、正しい方法で手を洗う。

インフルエンザの予防策

【背景の特徴】
 近年おおいだ流行しているインフルエンザが変異し、ヒトからヒトへ感染する新しいウイルスになったと推定されている。本インフルエンザに対するワクチンは既に完成している。パンデミック (Pandemic) とは、インフルエンザが世界的に大流行すること。過去に起きたパンデミックは、14世紀にヨーロッパで発生したペスト、1920年代にコレラ、1919年に全世界で2500万人以上犠牲者を出したスペイン風邪があり、いずれも世界人口が減少した。

2009年4月メキシコにおいて初めて集団発生を確認。アメリカ、カナダ、スペイン、韓国、ニュージーランドなどへ感染地域が急激に拡大。これを受け、WHOによる警戒レベルが2009年6月11日7フェーズ6に引き上げられた。
 (9) は「感染の拡大を止めよう」として「1」のみをこのためとすることで可能。
 本査がみこま「1」の年米、毎年流行するインフルエンザは待たずにはない致死率であったと確認された。

新型インフルエンザパンデミック (2009年)

今月のストーリー
 新型インフル (2009年)

平成 29 年
 2017 6 JUN

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1	2	3 1991年 雲仙普賢岳 大火砕流
4	5	6 1994年 コロンビア地震	7	8	9	10
11 1981年 イラン南部 地震	12 2009年 新型インフル (H1N1)WHO 警戒フェーズ6	13	14	15 1896年 明治三陸 地震津波	16 1964年 新潟地震	17
18	19	20	21	22	23	24
25 1953年 昭和28年 西日本水害	26 1999年 6.29 広島・福岡 豪雨災害	27	28	29	30	1